

社報 御靈本宮

生誕千三百年奉祝行事



生誕千三百年奉祝年

本社の御祭神である井上内親王は、養老元年（七一七）年の生まれです。平成二十九年（一〇一七）は生誕千三百年のおめでたい年となります。この一年を奉祝年として、氏子、崇敬者の皆さんと共に祝いしたいと思っています。



御靈本宮
マスコットキャラクター

○新作能「斎王」公開稽古

一月九日（月）①午後三時
②午後六時

五條新町「標」
参加費 三千円

申込・問合せ 杉本 洋

TEL 0428-76-1620

e-mail : hiroshi@works-sugimo
to.com

または中 祥行 TEL 23-1100

○鎮守の森コンサート

五月十三日（土）午後二時予定

詳細は決まり次第紙面にて

い。

本宮ではこの御利益を授かるべく「御靈神社安産祈祷神璽」を特別に製作しました。安産祈祷をされた方には、この神璽を授与しています。生誕千三百年の奉祝の年に、ぜひお参りください。



御靈神社安産祈祷神璽

縦10cm 幅約7cm 厚さ約1cm

初穂料 一休 三千円

日本では西日本に自生していますが、もとは中国原産の植物で、日本に伝わった後に野生化したのではないかと言われています。本社ではナンテンの葉を皿に敷いて、鯛などの魚を供えています。

井上内親王は、安産の神様です。斎王として十歳で伊勢神宮に出仕し、十八年間も奉仕しました。奈良の都に帰ったときには二十八歳になつており、

光仁天皇の后となつたのは三十七歳のときでした。翌年、酒人内親王を生み、他戸親王を四十五歳で生んでいます。

當時としては稀な高齢出産でした。宇智郡に無実の罪を着せられて流されてきたときは五十七歳で、この宇智郡で御子を無事に出产したとの伝説が残っています。

本宮ではこの御利益を授かるべく「御靈神社安産祈祷神璽」を特別に製作しました。安産祈祷をされた方には、この神璽を授与しています。生誕千三百年の奉祝の年に、ぜひお参りください。

井上内親王は、安産の神様です。斎王として十歳で伊勢神宮に出仕し、十八年間も奉仕しました。奈良の都に帰ったときには二十八歳になつており、

光仁天皇の后となつたのは三十七歳のときでした。翌年、酒人内親王を生み、他戸親王を四十五歳で生んでいます。

當時としては稀な高齢出産でした。宇智郡に無実の罪を着せられて流されてきたときは五十七歳で、この宇智郡で御子を無事に出产したとの伝説が残っています。

本宮ではこの御利益を授かるべく「御靈神社安産祈祷神璽」を特別に製作しました。安産祈祷をされた方には、この神璽を授与しています。生誕千三百年の奉祝の年に、ぜひお参りください。

本宮では西日本に自生していますが、もとは中国原産の植物で、日本に伝わった後に野生化したのではないかと言われています。本社ではナンテンの葉を皿に敷いて、鯛などの魚を供えています。

本宮に咲く
ナンテン

花の少ない
この季節に、

赤い実がひとつ
きわ目立つて
いるのがナン
テンです。



本宮に咲く
ナンテン

花の少ない
この季節に、
赤い実がひとつ
きわ目立つて
いるのがナン
テンです。

本宮では西日本に自生していますが、もとは中国原産の植物で、日本に伝わった後に野生化したのではないかと言われています。本社ではナンテンの葉を皿に敷いて、鯛などの魚を供えています。

御靈神社を巡る①

御靈神社本宮

嘉禎四年（一二三八）より「宮分け」が始まり、宇智郡には、西阿田、佐名伝、山田、近内、小島、六倉、岡、二見、中之、黒駒、南阿田、湯谷市塚、島野、久留野、小和、釜窪、牧、丹原、畠田、三在、住川、野原の二十二か所に御靈神社が新たに創建あるいは合祀されたと伝わります。現在、五條市には畠田町を除いて二十二社（うち一社は大淀町佐名伝）があることが確認されています。

とを告げています。

時を遡り宝亀六年（七七五）四月、宇智郡に流された井上内親王と他戸親王は、同日に亡くなつており、暗殺されたと推測されています。その

後、都に天変地異が起こり、宝亀七年三月、井上皇后の夫であつた光仁天皇は、宮中の怪事を祓うために僧六百人に金剛般若經を読ませています。翌宝亀八年には、墳墓を改葬し、御墓と称し守冢一烟を置いて守護させました。さらに翌年には壱志濃王

を遣わし、御墓を改葬しています。余談ですが、現在、市篠という地名があるのは、壱志濃王と何らかの関係があるのでないかと考えられます。

井上内親王の死後の三年間、読経させたり墳墓を二回改葬させたりしたにもかかわらず怪事は収まらなかつたようで、桓武天皇になつて御靈神社や靈安寺を建立し、ようやく沈静化したようです。朝廷はこれでよしとせず、延暦二十四年（八〇五）京都で僧百五十人に大般若經を読ませ、靈安寺に倉一棟を建て、稻三千束を納めたり、調綿百五十斤、庸綿百五十斤を納めたりして御靈を慰めています。弘仁七年（八一六）には、稻四千束を納め、春秋の悔過（現在の太々神樂祭と秋季例祭）の費用に充てられています。以後、毎年、稻四千束が納められています。このように朝廷の保護厚く、靈安寺は大きくなつていったようです。しかし、

靈安寺町の御靈神社は、宇智郡にある御靈神社の元社であることから本宮と呼んでいます。

井上内親王の靈を慰め祀るために、桓武天皇が葛井王を宇智郡に遣わし、靈安寺とともに建立したと伝えています。延暦十九年（八〇〇）のことです。このとき、井上内親王を皇后に復し、御墓を御陵と称すること



宇智陵（井上内親王陵）

正長元年（一四二八）に土一揆が起

衆を討つために畠山氏は火を放ちました。そのため靈安寺も御靈神社も焼失したようです。その後、再建されましたが、明治になつて神仏分離令により靈安寺は廃寺となり、御靈神社が残つたということです。

井上内親王の死後、御靈神社は、ここ五條市（宇智郡）が発祥の地で、その信仰が厚かつたことが「宮分け」で分かります。ここ、靈安寺に立て籠もつた一揆の衆を討つために畠山氏は火を放ちました。そのため靈安寺も御靈神社も焼失したようです。その後、再建されましたが、明治になつて神仏分離令により靈安寺は廃寺となり、御靈神社が残つたということです。靈安寺は御靈となつて守護する神となると神社や靈安寺を建立し、ようやく沈静化したようです。朝廷はこれでよしとせず、延暦二十四年（八〇五）京都で僧百五十人に大般若經を読ませ、靈安寺に倉一棟を建て、稻三千束を納めたり、調綿百五十斤、庸綿百五十斤を納めたりして御靈を慰めています。弘仁七年（八一六）には、稻四千束を納め、春秋の悔過（現在の太々神樂祭と秋季例祭）の費用に充てられています。以後、毎年、稻四千束が納められています。このように朝廷の保護厚く、靈安寺は大きくなつていったようです。しかし、

雅靈会駿雅（雅楽の会）では
会員を募集しています
初心者歓迎！

毎週土曜日（第5土曜日を除く）
午後7時～9時 御靈神社社務所（靈安寺町）
問い合わせ等は本社・宮司まで
☎23-0178（藤井）

平成29年御靈神社秋季例祭
10月21日(土)・22日(日)